

来てみんさい

歩いてみんさい

中山のまち

① 新宮大石灯籠

新宮社は明治四十三年に稲生神社に合併されました。平原地区入口に立つ大石灯籠は、昔の参道を物語るものです。



中山西二丁目

② 土井四郎氏頌徳碑

土井四郎氏生存中に消防組頭・村議員氏子総代・檀家総代等をつとめた上巨額の寄付をされた頌徳碑です。



中山中町

③ 大原神社・黄幡社

稲生神社との合併を経て、大正十四年現在地に再建、昭和初期の祭日には、参道がにぎわいました。



中山中町

④ モリアオガエル産卵池

モリアオガエルという、とても愛嬌のあるカエルが梅雨の時期に産卵にきます。このカエルは日本にだけ生殖しています。



中山よ一丁目

⑤ 石仏社

1815年「辻堂一ヶ所但石仏」と記載あり本尊は石橋とも伝えられています。千木注連縄・鳥居は神仏混淆の名残です。



中山よ一丁目

⑥ 修業大師像

石田家の敷地の中に県道に向いて立つ行脚姿の大師像です。朝夕の交通渋滞を眺めながら安全を祈っておられます。



中山中町

⑦ 稲生神社

明治十年頃字向井より現在地に移転しました。農業生産に関わりの深いことから「稲生神社」となっただと思われます。



中山東一丁目

⑧ 萬休寺

一村一箇寺の寺で村民によって守られてきました。現在の本堂は大正六年に建て替えられました。又被爆建物です。



中山東三丁目

⑨ 尋常小学校運動場拡張記念碑

前中山小学校の運動場拡張のために多額の寄付をされた、ハワイ移住村民の方々が刻まれた記念碑です。



中山小学校内

⑩ 忠魂碑

帝国在郷軍人会中山村分会が、明治三十三年以降の五人の英霊の為に、建てたものです。



中山東一丁目

⑪ 稲荷社

小さな祠にお祭りしてあったので、稲生神社にお連れしようとしたところ途中で重くなり、行けなくなりました。



中山東三丁目

⑫ 墓地の一角の地藏さん

大内越峠のかくれの里から現在地に移転されました。足の病を治すお地藏様と伝えられています。



中山西二丁目

⑬ 庭の地藏

稲生神社の境内からお連れして来られ門前の入り口が良いと教えられ現在地に安置されています。



東の守り地藏

中山東三丁目

⑭ 大内越峠の地藏

中山の西の入り口の大内越峠には高さ36センチの石に浮き彫りにされた柔和な顔のお地藏さんがいます。



西の守り地藏

中山西一丁目

⑮ 相撲取り地藏

行き倒れの相撲力士の供養の為と云われていますが、中山の南の厄除地藏として親しまれています。



南の守り地藏

中山南一丁目

⑯ 北の地藏

婚礼のある家にお地藏さんを運び込むという風習があり、このお地藏さんも、新婚家庭の軒下に運ばれていたものです。



北の守り地藏

戸坂新町一丁目



なかやまの散歩道 ぐる〜りと ひとまわり



記載番号は裏面ご覧ください

「中山貝塚」

稲生神社のふもとで発掘された中山貝塚は、縄文時代晩期から弥生時代中期の遺跡です。この辺りが海岸だったことを示す貝塚は、町内各地の山の中腹に分布していたようですが宅地造成により、見ることが出来なくなりました。中山は、広島湾奥の磯の香りが漂う海辺でした。

ボランティアガイドがご案内します

ガイドの受付：中山地区社会福祉協議会

電話 280-1791

ただし、月・水・木・金の午前中